

こだま新聞

第58号

平成12年8月

切れる子と食事

他県の話であるが、一昨年前、

中学校で教師が刺されるという
ショッキングな事件がありました。
地元の新聞はこの事件の背景
を「消されたチャイム」という題

で一年間取材しています。その
記事の中で食事の問題も取り
上げられていました。以下、平
成10年9月29日付けの下野新
聞の記事から抜粋します。

『スナック菓子や清涼飲料水
などの糖分は分解吸収が早い二
糖類と単糖類。これを多量摂取
すると、血糖値が急上昇するた
め、それを抑えようと体内では
インシュリンが分泌され、急に血
糖値が下がります、低血糖状
態となる。すると、今度は逆に
（血糖値を）上げようと、攻撃ホ
ルモンであるアドレナリンが分
泌、カッとなりやすくなる。

また、低血糖状態により体が

糖分を要求するため「飲み物な
どを摂ることで悪循環が起きる」
と説明している。』中略

『米など穀物に含まれる糖分
はゆっくり血糖になる多糖類で、
脳に安定した栄養を供給でき
る。』

ここでもショ糖は悪者扱いと
なっていました。虫歯だけでなく
様々な悪
影響を
もたらし
ているよ
うです。



保健センター運営委員会

今年度最初の運営委員会が
保健センターで開催されました。
今年から湖東総合病院院長小
玉雅志先生と^{JA}八郎潟理事組
合長小柳清忠氏が新たに役員
として参加しておりました。

▽生活習慣病の検査

小学校5年6年生と中学校
2年3年生に実施した結果で
は、総コレステロール値が200mg/
dl以上の予備軍が小学校の23
%、中学校の15%いたそうです。
小学校では保護者12人に個別
指導し、中学校では直接生徒に
個別指導しました。食事の問題
は一家で取り組まなければなら
ない点があり改善は大変です。

▽ガンの発生状態

八郎潟町は相変わらず他町
村よりも乳ガン、子宮ガン、胃
ガンの発生が多いようです。

胃ガン大腸ガンは検査の結果、
毎年数名発見されていますし、
胃ガンは早期ガンとして発見さ
れた人も出ています。

保健センターでは主要目標の
一つとして『働き盛りのガン患者
を減らす』と

し、町の健診
で要精検査と
通知され、検
査を受けてい
ない町民に対
して再度、検
査を受けるよ



う連絡をしているそうですが残
念ながら100%には達していませ
ん。

未検査者も推定で20%程度
いるようで、保健センターでは受
診率を増やすことが今後の課
題となっています。

▽新たな健康調査

今年度から5年計画で町民
の40歳〜64歳の健康状態がコン
ピューターで健康分析される予
定です。この調査によつて約三
千人もの八郎潟町民の健康デー
タを保健センターで管理するこ
とになるそうです。

平成11年歯科実態調査

最近、顧客データの流出など
管理が騒がれている時期なので、
情報の収集方法、管理運用方
法など慎重に検討して頂きたい
と思います。歯科の検診結果も
記録される予定のようです。

今年6月に厚生省が昨年度
の歯科実態調査結果を発表し
た。それによると、全体的に虫
歯の治療率が改善していること
が分かったそうです。

内容を見ると、11歳における
改善が大きく、有病率が約30
%も改善されていたそうです。
残念ながら20歳〜44歳では
ほとんど改善が見られず、45歳
以上では逆に有病率が増加し
ともに増加していたそうです。

終了証

次の皆さんに終了証をお渡
しすることができました

小林花野さん 渡部知実さ
ん伊藤翔義さん 斉藤悠貴さ
ん武田航太さん 小野健登さ
ん三浦雅登さん 宮野梓穂さ
ん加藤一成さん

今月の行事

8月

1日 パソコン教室
5日 ミュージカル合同練習
18日〜20日
一日市盆踊り・ミュージカル

お盆中の診療

お盆中は8月13日が休診、
14・15・16・17日が午前中のみと
なります。15・16日は職員が休
みとなりますので、この二日間
は応急処置のみとなります。